



10月9日（日）は「ぐるる宮代」に行こう！ - 町民スポーツフェスティバルを開催します -

町民体育祭から町民スポーツフェスティバルへ

昭和48年から50年もの間、町民の皆さんに親しまれてきた「町民体育祭」。自治会など地域単位で参加して、地域コミュニティを支えるスポーツの日のイベントとして定着してきました。

しかし、近年は少子高齢化等により参加チーム、参加者数が減少。そこに新型コロナウイルスの感染拡大により、開催などの見直しが必要となっていました。「誰もが楽しく、スポーツ・レクリエーションに楽しめる機会」を目指して、今年度は町民体育祭を大幅にリニューアル。好きな時間に行き、好きなスポーツを体験できる「町民スポーツフェスティバル」を開催します。ぜひ、ご参加ください。



会場となる宮代町総合運動公園



実行委員会を組織して検討を進めています

7月11日（月）に第1回町民スポーツフェスティバル実行委員会を開催しました。大会会長を務める新井町長からは「町民体育祭の良さを引き継ぎつつ、新しい時代の町民の交流の場として、楽しいイベントにしたい」と、このイベントへの思いが語られました。第1回の会議では、実行委員長などの選出のほか、開催内容などが議題となり、「スポフェス」の開催に向けて活発な意見交換が行われました。

年齢や障がいの有無に 関わらず楽しめる “ユニバーサルスポーツ”

「スポフェス」では、年齢や障がいに関わらず誰でも楽しめる様々なスポーツ体験を企画しています。このほか、町商工会等の協力による飲食販売やスタンプラリーも予定しています。詳細は、町広報紙、ホームページ等でお知らせしますので、ご期待ください！



アーチェリー体験（予定）

町民スポーツフェスティバル

【開催日時・場所】

日時：令和4年10月9日（日）

9：30～15：30

※雨天の場合は内容を変更し実施

場所：宮代町総合運動公園（ぐるる宮代）

【参加できるスポーツ一覧】

●屋外種目（11種目）

野球、サッカー、陸上、アンパティーサッカー、アーチェリー、フレスコボール、バルーンダーツ、コーフボール、スナッグゴルフ、スラックライン、モルック

●屋内種目（16種目）

バレーボール、バスケットボール、空手、剣道、水泳、カローリング、ボッチャ、巨大宮代カルタ、棒サッカー、卓球バレー、輪投げ、バグゴ、チャレンジ・ザ・ゲーム、赤ちゃん運動会、バブルボール、介護予防体操

●その他イベント

飲食販売、スタンプラリー等



令和4年6月17日(金) 宮代町役場202会議室において、第1回子ども環境会議を開催しました。新型コロナウイルスの影響で令和2、3年度はオンラインでの開催でしたが、3年ぶりに一堂に会しての開催となりました。今回は、普段学校で使用しているパソコンを持参してもらい、各校の発表や話し合いの際に使用しましたが、代表の児童生徒の皆さんは見事に使いこなしていました。



第1回子ども環境会議

各校2、4名の代表児童生徒が集まり、よい緊張感の中で、活発に議論を交わしていました。

持続可能な社会を作るため 私たちの未来のために
宮代町子ども環境会議から町へ発信!

第2回は11月15日(火)に開催します。さらに、町内全小学校5、6年生も参加するキッズエコサミットを12月9日(金)に開催し、1年間の取組を発表します。

この会議は、各校の環境に関する取組を共有したり、今年度の町全体のテーマについて話し合ったりして、「環境にいい取組」を町全体に広めることを目的に毎年開催しています。話し合いの結果、今年度のテーマは「**ごみを減らそう～(サブタイトル)～**」に決まり、サブタイトルは各校で設定することになりました。また、これまで約10年間取り組んできた「宮代江戸の日」の見直しも行われるなど、大変充実した内容となりました。

「教育」を前へ進める!

小学校は令和2年度から、中学校では令和3年度から、新学習指導要領が全面实施となり、予測不可能な変化の激しいこれからの社会を生き抜く児童生徒の育成に向けて日々の教育活動に取り組んでいます。しかし、新型コロナウイルスの影響もあり、この2年間は様々な面で活動を制限せざるを得ない状況があったのも事実です。そのような中、教育活動のさらなる充実に向けて、GIGAスクール構想の推進をはじめとして、この2年間で得た経験も生かしながら、「教育」を前へ進めるために「今、何ができるか」を考えながら取組を進めていきます。

ICTの積極的な活用

小学校1年生から中学校3年生までの全学年、全教育活動をとおして、発達段階に配慮しながらICT教材やアプリの活用を進めています。

★デジタル教科書
★アプリ(Jamborad、Meet、LEBERなど)

話し合いなど、複数人の意見を共有するときなどに使う電子ホワイトボード

家庭からの欠席連絡や、学校からの連絡などを双方向で伝えられるアプリ

各種行事の実施

対面・参集型、オンラインなど実施方法を工夫して、感染症対策を行いながら「どうしたら実施できるか」という視点を大切にして実施しています。

★学校行事(運動会・体育祭、校外学習、宿泊行事など)
★教育委員会主催行事(子ども環境会議、人権作文発表会、英語活動発表会、キッズエコサミットなど)

オンラインで会議をするときや、学校の授業を配信するときなどに使うアプリ

教職員の働き方改革

全国でも、埼玉県でも教職員の働き方改革が進められています。本町においても、

★ICTによる業務の効率化
★教育活動の見直し

などを各校の実態に応じて実施し、働き方改革を進めています。

問合せ: 学校教育担当 内線423

【郷土資料館からのお知らせ】

～設置完了～

文化財案内板「No.61宝生院」

宮代町字中にある宝生院は、鎌倉時代に創建されたと伝えられています。

当寺には、応永22年(1414)の銘がある鰐口が伝来しています。鰐口とは、拝殿などの軒先に吊るされた鈴のような鳴り物のことです。鰐口には、「百間姫宮」の文字が確認でき、約600年前から百間や姫宮という地名があったことがわかります。

また、本堂は明治6年(1873)から43年まで、小学校の教室として使用されていました。百間小学校の校舎が建てられるまでの間、学び舎として多くの子供たちが利用しました。

文化財案内板は、町の文化財保護活動の一環として、今後も町内各地に設置を続けてまいります。



文化財案内板「No.61宝生院」写真

～開催中！～

企画展

身のまわりの生活史12

お皿いろいろ

郷土資料館の収蔵品の中には、たくさんのお皿があります。今回の展示では、その中から約80点ほどを展示しています。

発掘調査で見つかった昔の人が使っていたお皿や、江戸時代から明治時代にかけて使われていたお皿、昭和の高度経済成長以降にノベルティグッズとして配られたお皿など、作成の年代や目的も様々です。

お皿の移り変わりを見てみませんか。

皆さんのお越しをお待ちしております。

日時:10月23日(日)まで
9時30分～16時30分

〔休館日〕月曜日

*月曜が祝日の場合はその翌日

会場:宮代町郷土資料館1階特別展示室



展示中のお皿です。

ぜひ会場でご覧ください。

「夏休み体験学習講座」が開催されました

「夏休み体験学習講座」は、小学1年生から中学3年生までが対象の体験型講座です。

今年は、7月27日(水)と8月5日(金)に和とじノート作り、7月28日(木)と8月2日(火)に縄文ペンダントづくり、7月29日(金)と8月3日(水)のまが玉づくり、8月4日(木)と8月9日(火)の組みひもブレスレットづくりの4講座、計8回の開催となりました。

参加者は、小学1年生から中学2年生の延べ76名に参加いただきました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、例年より参加者を減らして開催したにもかかわらず、子供たちからは「難しかったけど、楽しかった」「思っていたよりもきれいにできた」との声をいただきました。



講座の様子

問合せ:34-8882(郷土資料館直通)

小中学校の適正配置に関する取組について

小中学校の適正配置に関する 地域説明会を開催しました

町では令和4年5月24日から6月5日までの期間に、町内計4会場で小中学校の適正配置に関する説明会を開催し、延べ135名の町民の皆様にご参加いただきました。

説明会では、適正配置について「これまでの取組」と「これからの取組」を説明しました。

説明会資料、説明会と同内容の説明動画、説明会の質疑応答及びアンケートの記載内容等を町ホームページに掲載しています。

下記QRコードから詳しい内容を御覧いただけます。



説明会の様子

令和4年度の取組について

4月から須賀小学校の再整備等のあり方等を検討するPT（プロジェクトチーム）を役場内に設置しました。

現在、10名の職員が本来業務と兼務しながら様々な観点から検討を進めています。

また、PT内では、学校の多機能化の一環として老朽化した和戸公民館を地区コミュニティセンターとして再整備すること等も検討していきます。

今後は、地域住民、関係機関から構成される「基本構想策定委員会」を組織し、御意見を伺いながら地域の拠点となる施設を整備していくための基本構想（ビジョン）を策定します。

基本構想（ビジョン）を策定する上で、町民の皆さんのアイデアを聞くワークショップを10月下旬頃に須賀小学校体育館において予定をしています。

小中学校の適正配置の今後の方向性

小中学校の適正配置は、今後の児童生徒数の見通しや学校教育制度の状況等を踏まえつつ進めていきます。

そして、学校の再整備等にあたっては、宮代町の子供たちの教育環境の向上と地域の皆さんのための拠点となる施設を整備していきます。

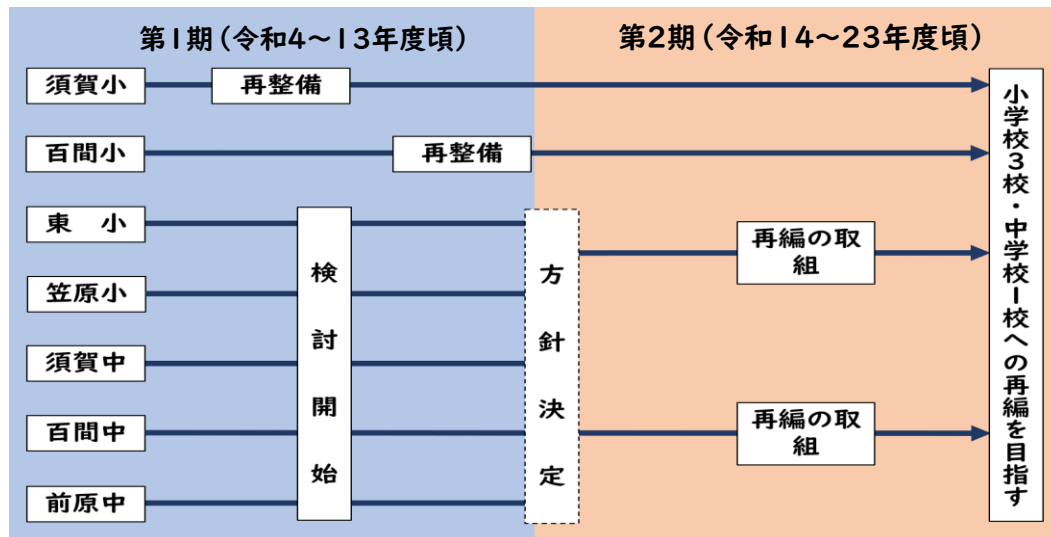
今後の適正配置の方向性として次の3点を基本的な考えとして取組を行います。

1. 宮代町の子どもたちに最高の教育環境を提供すること
2. 地域に愛される地域住民のための施設とすること
3. 地域の防災拠点としての機能の充実を図ること

スケジュール(予定)

小中学校の適正配置について、20年の長期的な視点で取組を進めていき、小学校を3校、中学校を1校に再編することを目指します。

現時点で考えているスケジュールは図のとおりです。



問合せ 教育総務担当 内線425、426